

※当資料は、米国時間 2020 年 8 月 24 日に米国で発表されたプレスリリースの抄訳です。

マカフィー、SD-WAN ベンダー及びマネージドサービスプロバイダーとの
パートナーシップを強化
新たなマネージド セキュア アクセス サービス エッジ (SASE) で
クラウド採用を簡素化

*SASE の大幅な機能強化及びグローバルでのマネージドサービスの提供により、
企業におけるデジタルトランスフォーメーションの加速を支援*

ニュースハイライト

- SASE ソリューションの大手 SD-WAN ベンダー6 社との相互運用性を保証し、米 Silver Peak Systems 社および米 Versa Networks 社との提携を強化
- 仏 Atos 社と英 BT 社はマカフィーの技術を活用したマネージドサービスを提供

デバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業である米国マカフィー (McAfee LLC、本社：米国カリフォルニア州) は、MVISION Unified Cloud Edge (UCE) に実装されているセキュア アクセス サービス エッジ (SASE) の大幅な機能強化を発表しました。サードパーティの Software-Defined Wide Area Networking (SD-WAN) ソリューションとの容易な統合を実現し、世界的な戦略的パートナーによるマネージド SASE の提供を可能とする UCE プラットフォームを拡張します。また、世界有数のサービスプロバイダーである Atos 社と BT 社との連携を引き続き推進し、デジタルトランスフォーメーションの課題に取り組んでいる企業に Web、CASB、SASE のマネージドサービスを提供し、支援します。

マカフィーが発表したクラウドの採用とリスクに関するレポート (在宅勤務編)によると、リモートワークが推奨される環境下において、すべての業界でエンタープライズクラウドの利用が 50% 増加しました。この傾向は、多くの企業がクラウド トランスフォーメーションの計画を劇的に加速し、リモートユーザーや支店での「direct-to-cloud」モデルを活用するためのネットワークの再構築に向かわせる推進力となっています。業界をリードする SD-WAN ソリューションの direct-to-cloud ネットワーク機能を MVISION UCE にシームレスに統合することで、企業は統一されたクラウドネイティブなサービスの恩恵を受けることができます。セキュア アクセス サービス エッジ (SASE) フレームワークに沿って、高速かつ安全に、そしてシンプルでスケラブルに Web およびクラウドにアクセスが可能になります。

マカフィーのエンタープライズ ビジネス グループのエグゼクティブ バイス プレジデント兼最高製品責任者であるアッシュ・クルカーニは、次のように述べています。「マカフィーは、お客様が安全に業務をクラウドに移行し、昨今の状況において従業員がどこからでも作業できるように支援することに全力で取り組んでいます。MVISION UCE の機能を強化することで、お客様の在宅勤務での IT 環境を最適化し、セキュリティを確保するのに役立つ SASE ソリューションを提供しています。」

SD-WAN パートナーシップ

MVISION UCE は、業界標準の動的 IPSec および GRE プロトコルを活用して、site-to-site（サイト間）および site-to-cloud（サイトクラウド間）展開でのほぼすべての SD-WAN ソリューションを堅牢且つネイティブにサポートします。現時点でマカフィーは、Viptela（Cisco 社）、VeloCloud（VMware 社）、Citrix 社の 3 社をはじめ、業界屈指の技術パートナーシップ プログラムの 1 つである Security Innovation Alliance（SIA）プログラムを通じて連携を強化している Silver Peak 社、Fortinet 社、Versa Networks 社の 3 社を加えた計 6 社の SD-WAN ベンダーとの相互運用性を認定しています。

Silver Peak 社のテクニカルアライアンス担当バイスプレジデントであるフレイザー・ストリート（Fraser Street）氏は、次のように述べています。「クラウドとデジタルトランスフォーメーションが保証するすべてを実現するためには、企業が自社の WAN とセキュリティアーキテクチャの両方を変革する必要があります。マカフィーとのパートナーシップにより、お客様は強固に統合されたソリューションを利用し、その両方を実現することが可能になります。」

また、Versa Networks 社の最高マーケティング責任者であるマイケル・ウッド（Michael Wood）氏は、次のように述べています。「SIA の統合型セキュリティエコシステムの一部として認定された相互運用性により、Versa Secure SD-WAN と Versa SASE のお客様の実装における選択肢が広がります。」

マネージド サービス プロバイダー（MSP）

SASE フレームワークの導入には、従来のサイロ化された多くのネットワークとセキュリティ技術の集約が必要となり、IT 組織の多くの部門で、アーキテクチャに関する大幅な見直しと連携が求められます。マカフィーはパートナーとの関係の重要性を踏まえ、パートナーが利用できるよう UCE プラットフォームを拡張してきました。とりわけ、Atos 社と BT 社は、クラウドの採用に当たってすべてを独自に計画・管理するといった煩わしさを避けたいと考える企業に対し、Web、CASB、SASE のマネージドサービスを提供することで合意しました。

Atos 社のサイバーセキュリティサービス事業責任者でシニアバイスプレジデントのクリス・モレ（Chris Moret）氏は、次のように述べています。「このパートナーシップは、急増する在宅勤務だけでなく、今後のあらゆる課題に対しても、最高のクラウドセキュリティサービスを顧客

に提供する方法の鍵となります。マカフィーの MVISION UCE を構成する CASB や Web Gateway のような市場をリードする技術と、世界中に点在する当社のサイバーセキュリティ専門家の業務やスキルによって、Atos のお客様は市場の変化に合わせて最新技術の導入が可能になります。」

BT 社のマネージドセキュリティサービスポートフォリオ責任者であるクリス・マーウッド (Chris Marwood) 氏は、次のように述べています。「BT とマカフィーの戦略的パートナーシップは、市場の厳しい見極めを経て相互に選び抜いたものです。マカフィーのクラウド プラットフォーム戦略は業界が目指しているものであり、CASB を含む当社のマネージドサービスは双方の顧客がクラウドへの移行を加速させるだろうと考えています。本年から 2021 年にかけて当社のロードマップにおいて、さらなるパートナーシップが継続されることを楽しみにしています。」

参考情報：

- Blog: [MVISION UCE と SD-WAN でクラウドのアーキテクチャを変革](#)
- [Secure Access Service Edge \(SASE\)とは](#)
- [次世代セキュア Web ゲートウェイ](#)

マカフィーについて

マカフィーはデバイスからクラウドまでを保護するサイバーセキュリティ企業です。業界、製品、組織、そして個人の垣根を越えて共に力を合わせることで実現するより安全な世界を目指し、マカフィーは企業、そして個人向けのセキュリティ ソリューションを提供しています。詳細は <https://www.mcafee.com/ja-jp/> をご覧ください。

*McAfee、マカフィー、McAfee のロゴは、米国およびその他の国における米国法人 McAfee, LLC またはその関連会社の商標又は登録商標です。

*その他の会社名、製品名やブランドは、該当各社の商標又は登録商標です。

<本情報のお問い合わせ>

マカフィー株式会社 (<https://www.mcafee.com/ja-jp/>)

広報担当 戸田

東京都渋谷区道玄坂 1-12-1 渋谷マークシティウエスト 20 階

Tel: 070-2680-0731 Fax: 03-5428-1480

hiromi_toda@mcafee.com

マカフィー広報担当

ウィタンアソシエイツ

担当：中根／桑村

mcafee-pr@witan.co.jp